



「目輪煌」

三尻中学校だより

令和3年度 1月号

学校教育目標 ・思いやりのある生徒 ・自ら学ぶ生徒 ・進んできたえる生徒
『あいさつ』と『歌声』の響く学校 『ワーク・フォー・ザ・スチューデントズ』
「Motion & Emotion for Solid Academic Ability !」

1・2月の予定 注意 感染症対策のため変更あり

Calendar table with columns for date, day of the week, and event details for January and February.

熊谷市立三尻中学校 校長 黒澤 正之

令和4年の幕開けに寄せて

生徒諸君、そして保護者の皆さん!!! 明けましておめでとうございます。今年
は「寅年」、そして干支は「壬寅(みずのえ・とら)」になります。「壬寅」は「陽気を孕
(はら)み、春の胎動を助く」、つまり、冬は厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢
れ、華々しく生まれる年になるという意味です。「壬寅」とは、十干が「壬(みずの
え)」、十二支が「寅(とら)」で、十干は太陽を象徴とした生命の循環を表してい
ます。「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の10種類あり、1番目の「甲」は草木
の芽生えを、10番目の「癸」は落ちたタネが土の中に潜ることを意味していま
す。十二支は月を象徴とした生命の循環を表しています。「子・丑・寅・卯・辰・巳・
午・未・申・酉・戌・亥」の12種類で、1番目の「子」は生命の種子が宿ることを、1
2番目の「亥」は次世代のタネの中に生命力が閉じこめられることを意味してい
ます。これもまた1番目に戻って繰り返していることになっています。つまり、今年
は「厳しい現状を打破すべく努力を重ねていくと大願が成就する年」と勝手に
解釈を加えましたが、全ての皆様が元気で活躍されますことを心からお祈りし
ております。今年も三尻中学校の応援をお願いいたします。

「備えあれば憂いなし」万全の準備を!!

激動の令和3年が終わりました。年は明けましたが、政府はオミクロン株に対
する対策を進めており、油断を許さない状況であります。今後も、私たちに今で
できること、つまり、マスクを付ける、三密を避ける、消毒や手洗いうがいを行う
など、ベストを尽くしていきましょう。

最近気になることがあります。それは、公共の場所で無作為に人為的な事件
の被害に遭う一般人が多いということです。例えば、少し前にもこんな事件が
ありました。電車内で傷害や放火事件を起こし、乗客に危害を与えた事件。また
先月、大阪の病院で診療を受けていた人25人が犠牲になった放火事件などが、
その例です。犯罪はいつでもどこでも起こり得るし、思いもよらない場所で
惨事は発生しているのです。その現実を私たちは真摯に受け止めねばならない
と思います。

また、自然災害についても準備を怠ってははいられません。ふり返れば、阪神淡
路大震災の時も東日本大震災の時も「不測の想定外の大惨事」と言われました。
先日新聞各社は、北海道沖から岩手県沖の海溝で今後起こる「日本海溝地震」
や「千島海溝地震」について、政府の中央防災会議の打ち出した被害想定を
掲載していました。例えば、今この「冬の深夜」に発生した場合、津波による死者
数は、「日本海溝地震」で最大19万9千人、「千島海溝地震」で10万人を上回る
とのこと。低体温症で死亡のリスクが高まる人も最大4万2千人と推計してい
ており、寒冷地特有の課題が浮き彫りにされました。

かつて、東日本大震災の折に私は市役所内の6階にある教育委員会に勤めて
いました。立て掛けている棚から本が振り落とされ、余震も何度も続き、庁舎内
にすることが危険とされ、すぐ近くの広場に誘導されました。小雪も舞うよう
な冷たい天気に急変し、寒くて寒くて大変だったことを思い出します。街から、電
気は消え、公共交通機関は遮断されました。スーパーやコンビニから食料品が
消え、水道も遮断されました。昔から言われてきた言葉に「備えあれば憂いなし」
がありますが、今できる準備は進めておきたいものです。

さて、準備と言えば3年生はいよいよ受験本番です。既に進路が決定した人
もいますが、多くの3年生はこれからです。今月中旬には私立受験が迫ってい
ます。公立入試もあと約40日となりました。心配してもきりがありません。今で
できることにベストを尽くすことが大切だと思います。これまでの積み重ねに加え、
残された時間、コツコツと努力を積み重ねれば、まだまだ飛躍的な成績アップ
が図れるものです。人と比較するのではなく、自分が後悔しないためにも全力
を尽くして欲しいと思います。自分で努力するということを英語で「ドゥー・マイ
・ベスト」と言います。あなた自身のベストを尽くしてください。

下級生の皆さんは、今頑張っている先輩の姿をしっかり見届け、次に迫る自
分の姿に照らしてください。そして、部活動でも全力を尽くし、心と身体をしっ
かりと鍛えていってください。今この時期に鍛えたことが、何十年後の自分に
返ってくるのです。結果を急いではいけません。地道な努力の先に結果が出る
のですから。どうぞ、心と身体を大切にしてください。

新入生説明会 1月14日(金)

コロナ禍ではありますが、感染対策を行って新入生説明会を開催します。当日
は、中学校での学習や三尻中学校での生活についてご説明します。フレッシュな
新入生の笑顔に会えることを楽しみにしています。

1年生授業参観2月3日(木) 2年生授業参観 2月10日(木)

2月の1、2年生の授業参観・学級懇談ですが、学年ごとに日を分けて実施し
ます。1年生は、3日(木)に川越への校外学習説明会を実施、2年生は6つの高
校の入試担当をお招きして入試説明会を企画しています。

感染症の状況により変更となる場合もあります。よろしくお祈りします。

ふれあい講演会開催 12月14日(火)

講師:熊谷市江南文化財センター 山下 祐樹 氏
演題:「故郷 熊谷の魅力の世界に発信

～アキレスとウサギ、そして亀の前にあるもの～

本来ならば、体育館での開催を予定していましたが、コロナ禍というこ
とで、生徒会本部役員が図書室に詰めて、そこに山下さんをお招きし、オンライ
ン形式で各学級に配信しました。山下さんからは、これまで経験してきたことや、
熊谷市特に三尻地区にスポットを当ててお話ししていただきました。多彩多芸で多
面に能力を発揮している山下さん。自身の生き方にこだわりを持ちながら郷土
「熊谷」をこよなく愛して生活していることがよくわかりました。山下さんの生
き方に共感する生徒の皆さんも多かったと思います。生徒会の皆さんの力添えで、
大変素晴らしい講演会になりました。山下さん、ありがとう!



【生徒会の皆さんと一緒に】 【山下さんの熱弁に感動】
郷土「三尻地区」を大切に育ちました。

